

令和2年10月27日 部長会議
都市整備部公園緑地課

城山公園ふれあいの森ゾーン の再整備について

城山動物園の課題

令和2年10月27日 部長会議
都市整備部公園緑地課

■ 施設課題

- ・動物園の存続を求める意見が多いものの老朽化が著しい
- ・駐車場が少ない
- ・酷暑日や雨天時などに遊べる場所がない
- ・授乳施設は無く、売店、飲食、休憩施設が不十分

■ 施設概要

建設年 S 46.5 (49年経過)
敷地面積 15,100㎡
展示動物 29種 226点 (R2.7)
遊具 大型遊具 3基ほか
利用者数 約26万人

老朽化した獣舎



快適とは言えない休憩施設

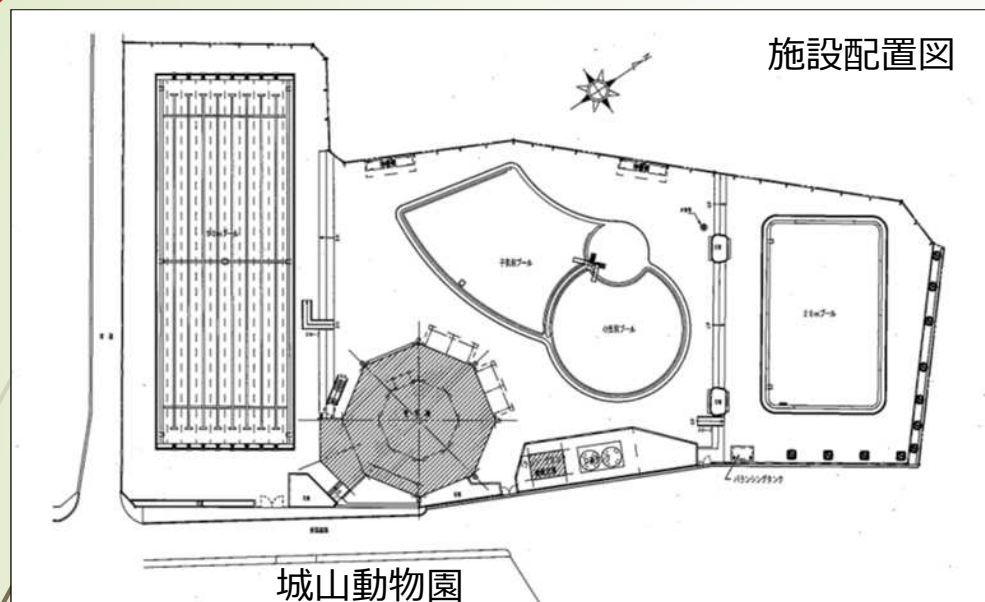


人気のバッテリーカー



城山市民プールの課題

令和2年10月27日 部長会議
都市整備部公園緑地課



■ 施設概要

建設年 S46.5 (49年経過)
敷地面積 5,435㎡
水面面積 1,449㎡
更衣室等面積 327㎡
プール概要 50m、25m
子供用、小児用
利用者数 11,000人

■ 施設課題

- ・老朽化により、設備の稼働時にプールの配管等から漏水が発生
1日約30㎡~40㎡の漏水
 - 年間営業日数60日×35㎡/日=2,100㎡/営業日(R元)
- ・漏水箇所が不明なため、修繕には、ポンプ室の解体、ろ過タンク、循環ポンプ等の撤去が必要となり、多額の改修費が見込まれる



少年科学センターの課題



■ 施設概要

建設年 S 60.7 (35年経過)

1 F 面積 1,542㎡ B F 面積 1,865㎡

利用者数 108,000人

利用者内訳 幼児30% 小中学生25% 一般44%

設置目的

自然科学及び近代科学技術に関する資料を収集・
展示し、少年の科学に対する知識の啓発及び向上
を図る

■ 施設課題

近年は、小中学生よりも幼児の利用が多くなっており、本来の目的と利用者にズレが生じてきている

近年の科学技術の進歩は著しく、最新情報の展示や更新への対応が難しい

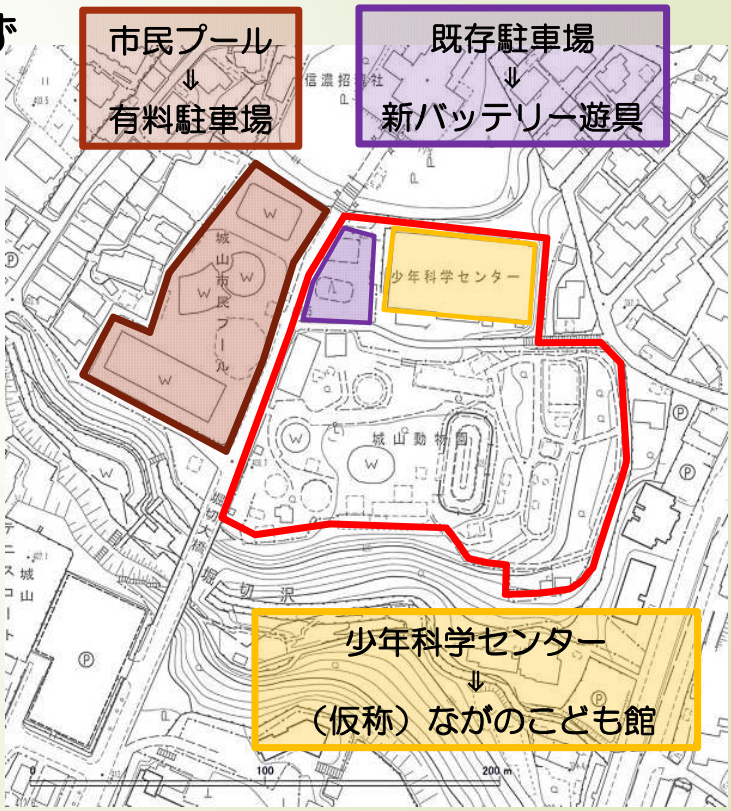


5

ふれあいの森ゾーン再整備方針と概略スケジュール

再整備方針

人気の高い城山動物園の改修を核として、少年科学センターと城山市民プールを、子育てファミリー層が天候に左右されずに安心して過ごせる環境へと転換を図る。



概略スケジュール	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
城山動物園	動物園再整備 基本構想	バッテリー遊具 設計・整備工事	動物園再整備 基本計画
少年科学センター ↓ (仮称)ながのこども館	基本計画・設計	整備工事 (～9月)	
市民プール ↓ 駐車場	プール解体工事 (9月～3月) 駐車場設計	駐車場整備工事 (4月～9月) * 御開帳時暫定利用	